# 10 ガス

## ■ガスの使用

- 地域によって供給されるガスの種類が異なります。確認のうえ使用熱量にあった器具を使用してください。
- ガスが完全に燃焼するには多量の空気が必要です。部屋の換気をよくして、バーナーの空気口の調整をすることが大切です。不完全燃焼のガスは臭気もなく有毒な一酸化炭素が含まれています。十分注意しましょう。
- 揚げ物の途中、ガスを点火したままでその場を離れることのないようにしてください。鍋の中の油の温度は意外に早く高温になり、引火しやすく火災の原因になります。
- 長期不在の時は必ず元栓を閉めましょう。

## ■ガス漏れ等の防止

- ガス器具・ゴム管は、ガス会社の検査済みの優良品が安心です。
- ゴム管は固く十分に差し込んで、両端を安全バンドでしっかり止めてください。
- 差し込み口のゆるくなったゴム管は、切りつめ、古いゴム管は新しいゴム管に取り替えてください。また、ビニール管は危険ですから使用しないようにしましょう。
- 小さい部屋では特に換気に十分気をつけましょう。
- コンロなどはときどき手入れをして、バーナーホールをよく掃除してください。
- 利用しないときは、器具栓、元栓の順に確実に閉めるようにしましょう。

## ■ガス漏れに気づいたときは

ガスが臭い、ガスが漏れているのではないかと気づいた時は…

① まずガスの元栓を閉めましょう。

② 次に窓やドアを全開にして、ガスを早く室外へ追い出すようにしましょう。

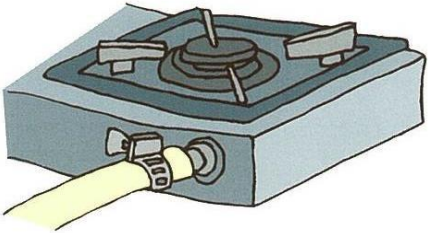
③ 火気はもちろん禁物ですが、電気のスイッチ（換気扇や照明器具など）もさわらないでください。

④ 十分に換気ができたことを確認しましょう。

⑤ ガス会社に連絡をして点検をしてもらいましょう。

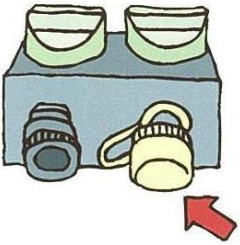
ガス爆発は大変な惨事になることをいつも考えて行動してください。

## ●ガス器具の正しい使い方

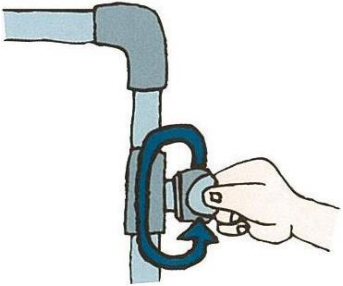


器具は、ときどき掃除し、空気口を調節しましょう。
ゴム管は、十分差し込み安全バンドで固く止めましょう。

長いゴム管及び古いゴム管の使用は危険ですからやめましょう。
器具やゴム管は、検査合格証のある優良品を使いましょう。ビニール管の使用は危険です。



◀ 使用しないコックには、必ずゴムキャップをつけましょう。



▲夜間寝る前や外出・外泊のときには、ガスの元栓を必ず閉める習慣をつけましょう。

●万一ガスもれがあったときは、元栓を止め、ドアや窓を開けて十分換気した後使用してください

●ガスについえ異常や事故があったときは、すぐガス会社に通報して修理を受けてください